作成日： 2003 年 5 月 20 日
更新日： 2025 年 4 月 28 日
Ver.14.3

安全データシート

１．化学品及び会社情報

化学品の名称： 着色アリピレス木部乳剤２０

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名： 株式会社アグリマート
住所： 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-2 京橋第 2 有楽ビル
TEL. 03-5159-1711, FAX. 03-5159-1712
e-mail: agm-info@agrimart.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：白蟻防除剤、土壌処理剤

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

健康有害性	急性毒性(経口)	区分４
	急性毒性(吸入：粉じん、ミスト)	区分４
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分１
	皮膚刺激性	区分４
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分２(神経系)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分２(神経系)
環境有害性	水生環境有害性短期(急性)	区分１
	水生環境有害性長期(慢性)	区分１

ＧＨＳラベル要素

絵表示

注意喚起語 危険

危険有害性情報
飲み込むと有害
吸入すると有害
重篤な眼の損傷
臓器(神経系)の障害のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(神経系)の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】
- ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
- 取扱い後は手、眼をよく洗うこと。(P264)
- 環境への放出を避けること。(P273)

【応急措置】
- ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと

■ 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
■ 気分が悪いときは医師の診断を受けること。
■ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。漏出物を回収すること。

【保管】
■ 施錠して保管すること。

【廃棄】
■ 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事等の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

他の危険有害性：特に無し。

３．組成及び成分情報

化学物質･混合物の区分：混合物
化学物質･混合物の区分：混合物
有効成分化学名(一般名)：

1) 2-ﾒﾁﾙ-1,1'-ﾋﾞﾌｪﾆﾙ-3-ｲﾙﾒﾁﾙ＝(Z)-3-(2-ｸﾛﾛ-3,3,3-ﾄﾘﾌﾙｵﾛ-1-ﾌﾟﾛﾍﾟﾆﾙ)-2,2-ｼﾞﾒﾁﾙｼｸﾛﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾙﾎﾞｷｼﾗｰﾄ（一般名 ビフェントリン）
2) 3-ﾖｰﾄﾞ-2-ﾌﾟﾛﾋﾟﾆﾙﾌﾞﾁﾙｶｰﾊﾞﾒｰﾄ（一般名 ＩＰＢＣ）
3) (RS)-1-p-ｸﾛﾛﾌｪﾆﾙ-4,4-ｼﾞﾒﾁﾙ-3-(1H-1,2,4-ﾄﾘｱｿﾞｰﾙ-1-ｲﾙﾒﾁﾙ)ﾍﾟﾝﾀﾝ-3-ｵｰﾙ （一般名 テブコナゾール）

成分及び含有量：

成　分	含有量(w/v)	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
2-メチル-1,1'-ビフェニル-3-イルメチル＝(Z)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート（一般名 ビフェントリン）	1.0%	394730-71-3	8-(1)-3951	―
3-ヨード-2-プロピニルブチルカーバメート（一般名 ＩＰＢＣ）	5.0%	135410-20-7	8-(1)-2355	(5)-6415
	安衛法表示･通知対象物			
(RS)-1-p-ｸﾛﾛﾌｪﾆﾙ-4,4-ｼﾞﾒﾁﾙ-3-(1H-1,2,4-ﾄﾘｱｿﾞｰﾙ-1-ｲﾙﾒﾁﾙ)ﾍﾟﾝﾀﾝ-3-ｵｰﾙ（一般名 テブコナゾール）	5.0%	107534-96-3	―	(5)-6229
	化管法第一種指定化学物質			
ｱﾙｷﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝｽﾙﾎﾝ酸塩	1.1%	26264-6-2	―	―
	化管法第一種指定化学物質			
着色剤	2.5%			
グリコール系溶剤,水等	残	―	―	―

４．応急措置

眼に入った場合：直ちに清浄な流水で数分間洗浄する。眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗う。コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合ははずし、その後も洗浄を続ける。直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された着衣、靴等を速やかに脱がせ、付着部を多量の水と石鹸でよく洗浄する。異常が現れた場合には、速やかに医師の診断を受ける。

吸入した場合：　新鮮な空気の場所へ移し、安静に保つ。異常がある場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗い、カップ 1～2 杯の水を与え医師の診断を受ける。意識の無い時には口から何も与えてはならない。

５．火災時の措置

消火時の注意：　消火活動には必ず適切な保護具(自給式空気呼吸器等)を着用し風上より行う。燃焼又は高温により発生するガス、煙、蒸気、ミストを吸い込まないように注意する。消火水が下水や河川に流れ込まないよう適切な処置をとる。

消火剤：　粉末、泡沫、炭酸ガス、水

使ってはならない消火剤：情報無し。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具(保護衣、保護眼鏡、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れたり、ミスト、ガスを吸い込んだりしないようにする。

環境に対する注意事項：

漏出物や洗浄水等が河川、下水等水系に流出し、環境への影響を与えないように措置する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出物を土、砂、オガクズ等に吸収させて密封できる容器に回収する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：　局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、ミストやガスを吸い込んだり、眼、皮膚に触れたりしないようにする。作業後は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。

保管：　容器を密封し換気のよい冷暗所に保管する。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かない所に施錠して保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

設備対策：　局所排気装置を設置する。取扱い作業場の近くに洗眼、うがい、手洗い、安全シャワー設備を設置する。

吸入防護：　保護マスク、防毒マスク(有毒ガス用)、

手の保護具：　ゴム手袋

眼の保護具：　保護眼鏡、ゴーグル

顔面の保護具：　保護面

皮膚及び身体：　保護衣(不浸透性)、エプロン

９．物理的及び化学的性質

物理状態：　可乳化油状液体

色：　赤色

臭い：　データ無し。

融点/凝固点：　データ無し。

沸点又は初留点及び沸点範囲：

データ無し。

可燃性：　該当しない。

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：

データ無し。

引火点：　データ無し

自然発火点：　常温で空気と接触しても自然発火しない。

分解温度：　データ無し。

pH：　4.0-7.0（1%/20 度）

動粘性率：　データ無し。

溶解度：　　データ無し。
n-オクタノール/水分配係数：
　　データ無し。
蒸気圧：　　データ無し。
密度及び/又は相対密度：1.06（20℃）
相対ガス密度：　データ無し。
粒子特性：　　データ無し。
粘度：　　データ無し。
自然発火性：　常温で空気と接触しても自然発火しない。

１０．安定性及び反応性

反応性：　　データ無し。
化学的安定性：　通常の取扱い条件では安定。
危険有害反応可能性：データ無し。
避けるべき条件：高温、炎、火花との接触を避ける。
混触危険物：　データ無し。
危険有害な分解生成物：燃焼すると有害なガス(HCl,HF,HI,CO,NOx 等)が発生する可能性がある。

１１．有害性情報

急性経口毒性：　ラット LD_{50} 値(mg/kg)　♂,♀　500～2000
急性経皮毒性：　ラット LD_{50} 値(mg/kg)　♂,♀　>2000(死亡例無し)
急性吸入毒性：　LC_{50} 値(mg/L/4h)　推定値 ATEmix=2.9　(毒性未知成分量 74.4%)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：ウサギ　中等度の刺激性があるが 10 日後に全て消失した。ＧＨＳ分類基準により区分４とした。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：
　　本剤のデータはないが、着色剤を抜いた製品(アリピレス木部乳剤 20)は強度刺激物(ウサギ)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分１(神経系)に分類されるビフェントリン原体を、区分２の濃度限界である 1%以上･10%未満含有することから区分２とした。毒性未知成分量は 79.5%。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分１(神経系)に分類されるビフェントリン原体を、区分２の濃度限界である 1%以上･10%未満含有することから区分２とした。なお区分２(肝臓)に分類されるテブコナゾール原体を 1%以上含有するが、濃度限界である 10%未満のため該当しない。毒性未知成分量は 51.6%。
誤えん有害性：　製剤のデータ無し。

１２．環境影響情報

水生環境有害性(急性)：
　急性区分１に分類される成分含量から推定し区分１とした。毒性未知成分量は 79.5%。
水生環境有害性(長期間)：
　慢性区分１に分類される成分含量から推定し区分１とした。毒性未知成分量は 79.5%。
生態毒性：　　製剤のデータ無し。
残留性・分解性：　製剤のデータ無し。
生体蓄積性：　　製剤のデータ無し。
土壌中への移動性：　製剤のデータ無し。
オゾン層への有害性：　製剤のデータ無し。

１３．廃棄上の注意

法、条例等に従って安全に処理する。または産業廃棄物処理業者に委託し適切に処理する。
残薬及び洗浄液は、河川、下水等水系に流さないようにする。

１４．輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する。

国連番号：	3082
品名（国連輸送名）：	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (contains bifenthrin)
国連分類：	9
容器等級：	Ⅲ
海洋汚染物質：	該当
緊急時応急措置指針番号：	171

１５．適用法令

毒物及び劇物に該当せず（ビフェントリンは劇物であるが含有量 2%以下であり該当せず）。
労働安全衛生法
表示対象物(法 57 条、施行令第 18 条)：沃素及びその化合物政令番号 606
通知対象物(法57条の2、施行令第18条の2)：沃素及びその化合物政令番号606
化学物質排出把握管理促進法(化管法)
指定化学物質：テブコナゾール(第一種)、アルキルベンゼンスルホン酸塩(第一種：直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩)

１６．その他の情報

引用文献

JIS Z 7252：2019、GHS に基づく化学物質等の分類方法
JIS Z 7253：2019、GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法―ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。